

まちの日記帳



くろねこかあさんと一緒に遊ぼう

2/17

親子ふれあい塾（町教委主催）が、B & G海洋センターで行われ、町内の親子16組51人が参加しました。

童話や紙芝居などの読み聞かせをしている町内ボランティアグループ「くろねこかあさん（的場静子代表）を迎えて、町図書コーナー所蔵の絵本の中から3冊を、読み聞かせのほか人形劇や人物の絵などを描いた紙を棒につけたペープサートが行われました。

また、紙ひこうき作りも行い、基本的な折り方を一通り教わると、中にはより遠くへ飛ばそうと折り方を工夫し、最後は参加者参加者全員で一斉に投げて飛距離を競いました。



プロの歌唱に酔いしれて

2/24

3/16

積丹歌謡クラブ（佐藤晃会長）主催によるチャリティ歌謡ショーが町総合文化センターで催されました。

8年前から行っている歌謡ショーですが、今年は大雪に見舞われ歌手の一人が到着できず、2回開催となりましたが、服部浩子さん、近江亜矢さん、千原早暁さんによる迫力あるプロの歌唱力に、町内外からの観客で満員となった会場は熱気に包まれ、一曲ごとに大きな拍手が送られていました。

なお、売り上げの一部は町社会福祉協議会に寄付され、地域の社会福祉に役立てられることとなっています。



交流をあたため合い

2/28

町内の老人クラブ6団体が一堂に会した積丹町老人クラブ連合会（吉田昭一会長）の交流会が今年も町総合文化センターで行われました。

会員94人が参加し、北海道歯科衛生士会の角田裕子さん（小樽市）を招いて、「健口教室」と題して、介護予防における口の中の手入れの重要性について講演が行われました。また昨年4月開設された町地域包括支援センター職員から、同センターの取り組みの中で実際効果が上がった、筋力低下防止の簡単な体操を参加者と実践しました。



優勝めざして

3/1

積丹スキー連盟と町体育協会の共催による積丹ジュニア選手権大会が野外スポーツ林スキー場で行われ、15人が参加者し優勝めざして熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおりです。(各部優勝者のみ)

- 小学校1・2年男子 金子 遼伽^{くん}(美国町)
- 小学校1・2年女子 西川亜紗加^{さん}(美国町)
- 小学校3・4年男子 長谷川瑞希^{くん}(美国町)
- 小学校3・4年女子 岩本 奈美^{さん}(美国町)
- 小学校5・6年男子 佐々木 亨^{くん}(美国町)
- 小学校5・6年女子 岩本 真美^{さん}(美国町)



練習の成果をお披露目

3/8

きさらぎ会(河岸栄子代表)が主催する「おさらい会」が町総合文化センターで行われました。

毎週1回の定期練習を行っているきさらぎ会の「おさらい会」は発足以来、毎年この時期に行っており、今年で16回を数えます。

歌や踊りなど17曲を披露、中には大正琴により、「たきび」や「うれしいひなまつり」などの演奏もあり、この日を楽しみに訪れた約100名の観客からは、大きな拍手が送られていました。



勝利へスマッシュ

3/9

町卓球協会(奈良清一会長)主催による第17回町内卓球大会がB & G海洋センターで行われ、27人の参加者により熱戦が繰り広げられました。結果は次のとおりです。(各部優勝者のみ)

- 小学校1～3年混合 原 羽未^{さん}(美国町)
- 小学校4～6年女子 広和 美香^{さん}(余別町)
- 中学校1～3年男子 原 悠^{くん}(美国町)
- 中学校1～3年女子 三上 智春^{さん}(美国町)
- 一般ピンポン男子 佐藤 健治^{さん}(美国町)
- 一般ピンポン女子 成田 公子^{さん}(美国町)
- 一般スリッパ混合 石田 真子^{さん}(美国町)



楽しく体を動かそう

3/11

町体育協会（的場無縫会長）主催による健康教室「ラダートレーニング」がB & G海洋センターで行われました。

これは、同協会が町民の健康保持のため例年趣向を凝らした教室を開催しているもので、今回は床に置いたラダー（はしご）を使った健康教室を行いました。

北海道ストレングス&コンディショニングクラブの大菅貴広トレーナーを講師に、36人が参加しました。

参加者は床に置いたラダーの枠の中を大菅トレーナーの指示に従い、運動神経や下肢筋力の向上を目指し、一歩一歩を大事に考えながら取り組んでいました。



元気に手遊び

3/12

子育て支援センター主催による人形劇鑑賞会がびくに保育所で行われ、10組の親子と21人の園児が参加しました。

人形劇団「グ・ごぶた（札幌市）により「3びきのこぶた」や「はらぺこあおむし」の人形劇のほか、ペーパークラフトや通常の倍以上ある大型紙芝居などが披露され、迫力ある人形の動きや台詞に子ども達は身を乗り出して見入っていました。

また、「でたでたなんのめ」など子ども達にはおなじみとなった歌に合わせて手遊びも行うなど楽しいひとときを過ごしました。



いざという時のために

3/13

積丹婦人防火クラブ連合会（山崎美枝子会長）による毎年恒例の連合会交歓会がB & G海洋センターで開かれました。

町内の防火クラブが一堂に会し親睦を図ることなどを目的に行われているもので、今回は7団体から約40人の会員が参加しました。

冬期間の運動不足を解消しようと、町教育委員会の丹場体育専門員を講師として、転倒予防教室が行われました。

転倒予防運動の必要性について講話があった後、ウォーキングを中心とした運動を行い、歩く強度や時間、姿勢に気をつけながら、簡単にエネルギーを燃焼させることができる方法などについて学びました。

